

■コメント

1. 梅毒

3件の報告がありました。今年の累計は62件(男性41件、女性21件)となり、すでに過去最多だった昨年の年間報告数に並んでいます。患者の年齢は20～40代が全体の83.9%を占め、男性では30代、女性では20代が最も多くなっています。

梅毒は、性的な接触(感染部位と粘膜や皮膚の直接の接触)により感染します。感染後、感染部位にしこりができたり、リンパ節が腫れたり、全身に「バラ疹」と呼ばれる赤い発疹が出るなど、様々な症状が現れ、症状が軽快しても、治療をしない限り完治はしません。

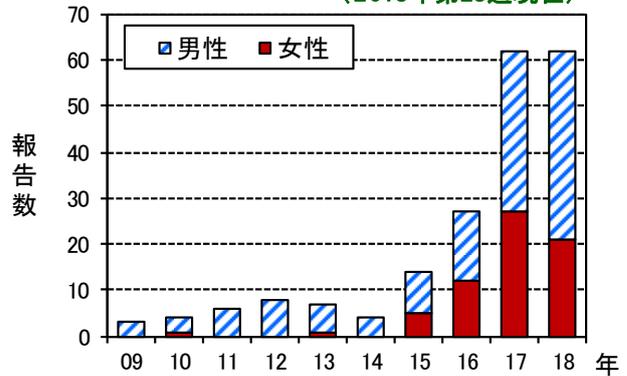
梅毒に感染したおそれのある方は、早期に医療機関を受診しましょう。

2. RSウイルス感染症

定点あたり1.00人と、例年同時期と比べて多くなっています。

梅毒の年間報告数の推移

(2018年第28週現在)



【参考】梅毒に関するQ&A(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
インフルン	インフルエンザ	-	-	0.02			小児科	流行性耳下腺炎	5	0.21	0.81		
小児科	咽頭結膜熱	18	0.75	0.81		→	小児科	RSウイルス感染症	24	1.00	0.19		↗
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	2.17	2.22		↗	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		
	感染性胃腸炎	82	3.42	4.81		→	眼科	流行性角結膜炎	8	1.00	0.88		
	水痘	5	0.21	0.68			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	手足口病	76	3.17	5.15		↗		無菌性髄膜炎	-	-	0.14		
	伝染性紅斑	-	-	0.35				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.17		
	突発性発しん	9	0.38	0.47				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03		
	ヘルパンギーナ	26	1.08	2.23		↘	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-				

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
4	レジオネラ症	3	19	男性(60歳代)・2人、女性(80歳代)・1人
5	梅毒	3	62	女性(20歳代)・1人、女性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・1人
5	百日咳	1	22	女性(10歳未満)

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第24週	第25週	第26週	第27週	第28週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎		
							-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告数	広島市	第24週	-	27	62	125	10	56	-	8	34	3	10	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第25週	-	12	83	115	9	48	-	9	30	5	10	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第26週	-	13	60	139	7	89	1	6	33	3	24	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第27週	-	17	61	81	7	93	2	7	43	6	18	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第28週	-	18	52	82	5	76	-	9	26	5	24	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第24週	-	1.13	2.58	5.21	0.42	2.33	-	0.33	1.42	0.13	0.42	-	1.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第25週	-	0.50	3.46	4.79	0.38	2.00	-	0.38	1.25	0.21	0.42	-	1.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第26週	-	0.54	2.50	5.79	0.29	3.71	0.04	0.25	1.38	0.13	1.00	0.75	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第27週	-	0.71	2.54	3.38	0.29	3.88	0.08	0.29	1.79	0.25	0.75	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第28週	-	0.75	2.17	3.42	0.21	3.17	-	0.38	1.08	0.21	1.00	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全国	第26週	0.09	0.76	2.64	5.73	0.36	1.60	0.40	0.56	1.00	0.20	0.39	0.02	0.95	0.03	0.04	0.23	0.01	0.04	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02		
	第27週	0.09	0.64	2.31	5.00	0.39	1.69	0.33	0.55	1.47	0.20	0.46	0.02	0.93	0.01	0.02	0.22	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02			

\*百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

## ■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	5月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	5月	47	43	4	8	5	3	12	10	2	12	12	0	17	8	9	4	3	1	0	0	0
		6月	35	28	7	20	15	5	10	9	1	11	11	0	15	8	7	3	0	3	0	0	0
定点当たり	広島市	5月	5.22	4.78	0.44	0.89	0.56	0.33	1.33	1.11	0.22	1.33	1.33	0.00	2.43	1.14	1.29	0.57	0.43	0.14	0.00	0.00	0.00
		6月	3.89	3.11	0.78	2.22	1.67	0.56	1.11	1.00	0.11	1.22	1.22	0.00	2.14	1.14	1.00	0.43	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00
	全国	6月	2.24	1.11	1.14	0.79	0.33	0.46	0.53	0.36	0.18	0.65	0.50	0.15	2.72	1.72	1.01	0.31	0.20	0.11	0.01	0.01	0.00

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

## ■新たに判明した病原体検出状況

新たな検査結果はありません。

## ★災害時に気をつける感染症について

平成30年7月の豪雨による水害や土砂災害に対して、多くの避難所が設置されています。避難所で発生が懸念される感染症としては、急性胃腸炎や急性呼吸器感染症などがあります。手指衛生や咳エチケットを励行し、感染症を防ぎましょう。

被災地で作業する際は、破傷風やレジオネラ症などの感染症に注意する必要があります。破傷風は、土の中にいる破傷風菌が傷口から感染・増殖し、毒素によって発症します。けが防止のため、素肌を露出しない服装(長袖、長ズボン)で、丈夫な手袋と長靴を着用しましょう。また、レジオネラ症は、レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾルや粉塵を吸入することによって発症します。予防のため、マスクを着用しましょう。

なお、家屋などが浸水した場合、洗浄・乾燥の後に、必要に応じて消毒を行いましょう。

### 【参考】

- 平成30年7月豪雨に関する感染症関連情報(国立感染症研究所)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/disaster/h30-7.html>
- 水害時の衛生対策と消毒方法について(健康推進課)  
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1279109687058/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)